

三次元レーザー オフラインテーチングソフトウェア

CamMagic TL-II Ver. 8

三次元レーザー加工の生産性向上を追求!

タクトタイム短縮を追及!

既設ユーザー様は年間サポートサービスご加入で使用可能です。

部品加工の場合、加工のタクトタイムを短くすることは、生産性の向上に直結します。
NCデータの作成方法でタクトタイム短縮が出来る部分の工夫を、追求しました。

■円弧エアカットによる高速化

加工経路間を乗り移るエアカット部分の動きを、円弧にすることによって減速を無くして高速化。

■微小段差加工の高速化

一定以下の微小段差においては、ヘッド姿勢を変化させずに加工可能にして高速化。

角部分で減速が必要

円弧でエアカットすることにより減速がなくなり高速化

微小段差

ヘッド姿勢を変えずに加工することで高速化

高速化

3次元スキャナ

新オプション 「STL経路補正」

現物測定データによる経路補正で、生産性を追求!

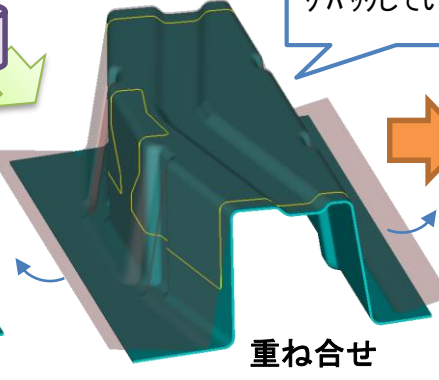
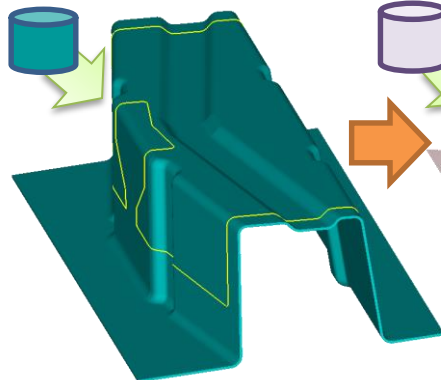
3次元スキャナで現物ワークを測定した結果(STLモデル)を設計3Dモデルに重ね合わせ、現物形状に合わせて補正した加工経路で加工可能になりました。スプリングバックしたワーク加工の悩みを解決し、生産性を向上します。

設計CADデータ(IGES等)

現物測定データ(STL)

現物は外側にスプリングバックしている。

設計データ元にした加工経路では現物に合わないので...



重ね合せ

現物測定結果に合わせて補正した加工経路で加工!

加工経路補正